桶川市防災ガイド

保存版

平成 23 年3月11日、日本観測史上最大、マグニチュード 9.0 の東北地方太平洋沖地震が発生しました。

東北・関東で広域的に震度6弱以上を観測し、桶川市でも震度5弱を観測しました。大津波が広範囲に壊滅的な被害をもたらし、県内も、家屋の倒壊や、多くの帰宅困難者の発生、物流ネットワークの途絶など、大きな影響を受けました。

また、近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨が全国的に多数発生するとともに、平成 24 年5月には関東平野で複数の竜巻の同時発生も生じました。

想定外の災害は、いつ起こるかわかりません。災害は防ぐことはできませんが、日頃から周到な備えをすることで、被害を最小限に抑えることができます。

このため、桶川市では、防災について、学び、話し合い、備蓄など必要な備えを進めていただくために、防災ガイド を作成しました。ご家庭で、地域で、ぜひご活用ください。

桶川市
防災袋
日頃からの
備えが大事だよ

桶川市マスコットキャラクター「オケちゃん」

平成25年3月

火災防止の10カ条

日頃からの生活習慣を見直し、火災を起こさない防火意識を高めましょう。
この 10 カ条をどうぞ覚えてください。正しい習慣が火災から身を守ってくれます。

1 ストーブの周辺は、スッキリと

特にカーテン、
洗濯物には要注意。
石油ストーブの給油、
移動は必ず火を消してから。

2 揚げ物の時はその場を離れない

電話や来客の対応は、
必ず火を消してから。
そばに燃えやすい物を
置かない心掛けも。

3 寝たばこ、ポイ捨て厳禁

寝たばこは、
しない・させない習慣を。
火のついたたばこの放置や
ポイ捨ても厳禁。

4 放火をさせない環境づくり

家の周りに、
燃えやすい物を置かない。
物置、車庫などのカギは
しっかりと。

5 強風の日のたき火は危険

消火用の水を用意して、
子供には大人が、
必ず付き添う。
風のある日のたき火は中止。

6 子供にはマッチやライターで遊ばせない

日頃のしつけをしっかりと。
子供の手の届く所に
マッチやライターを置かず、
必ず片付ける。

7 風呂の空だきをしない

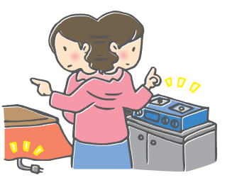
点火の時は、
浴槽の水量を確かめて。
点火・消火は目で確認。

8 コンセントにこまめな気遣い

たこ足配線、
コンセント周りの
ホコリに注意。
使わない時はこまめに抜く。

9 就寝前の火の用心

ガスの元栓、
コタツのコンセントなど
指さし点検で
火の元確認。



10 消火の備えを万全に

住宅用火災警報機や
消化器を設置して、
防災訓練には
積極参加。

火災時の鉄則

防災を心掛けていても、火災が起きてしまった場合の鉄則です！

①大声で知らせる
- 「火事だ〜」と大声を出し、家族や近所に知らせる。
- 小さな火でも 119 番。当事者は消火に当たり、近くの人に通報を頼む。※臨機応変に最善の対処を。

②早く消火する
- 出火から5分以内が消火できる限界。
- 水や消化器だけでなく、座布団でたたく、布団をかぶせて密閉するなど機転を利かせて消火に当たる。

③早く逃げる
- 天井に火が燃え移ったらあきらめてすぐ避難。
- 避難する時は、燃えている部屋の窓やドアを閉める。

原子力災害対策について

福島第一原子力発電所事故をふまえ、
放射性物質について、基本的なことを知っておきましょう。

「放射能」と「放射線」はどう違うの？

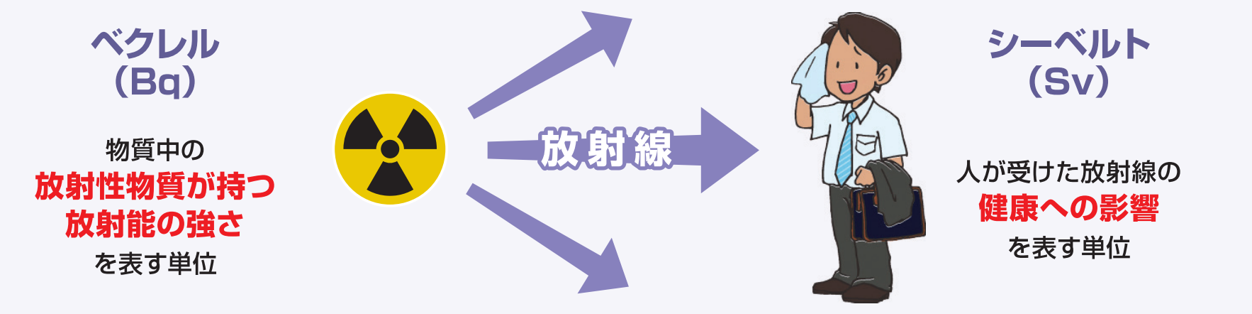
ウラン、放射性セシウム、放射性ヨウ素、プルトニウムなどの原子は、放射性物質と呼ばれ、アルファ線、ベータ線、ガンマ線などと呼ばれる放射線（粒子や電磁波など）を放出する性質を持っています。

放射線は自然界に普通に存在しますが、大量に浴びると、体内でDNA（遺伝子）を傷つけ、発がんなどのリスクが高まります。放射性物質が放射線を出す能力のことを放射能と呼びます。

「ベクレル」と「シーベルト」はどう違うの？

放射線は、強さの単位として「ベクレル（Bq）」が使われます。「ベクレル」の数字が大きいほど、たくさんの原子が壊れ、たくさんの放射線を出すことになります。

一方、私たちが知らなければならないのは、「放射線そのものの強さ」よりもむしろ、「放射線が人体に及ぼす影響の強さ」です。放射性物質は、アルファ線、ベータ線などといった種類や、骨、内臓など人体の部位によって、与える影響の強さが異なります。このとき使われる単位が「シーベルト（Sv）」です。



飲食物の安全基準

放射線被ばくを防止するためには、高い濃度の放射性物質が含まれている飲食物を、体に取り込まないことが基本です。

現在、国では、飲料水・食品による年間の追加被ばく線量が1ミリシーベルトを超えないことを基準として、飲食物1キログラムあたり、一般食品で100ベクレルなど、表の数値以上の放射性物質が検出された場合、出荷禁止など摂取制限措置を実施しています。

この基準は、気体として放出されやすく、遠くまで拡散しやすく、放射線量の多い放射性セシウムを基本に、放射性ストロンチウム、プルトニウム等を含めて設定されています。

飲食物の摂取制限措置の基準

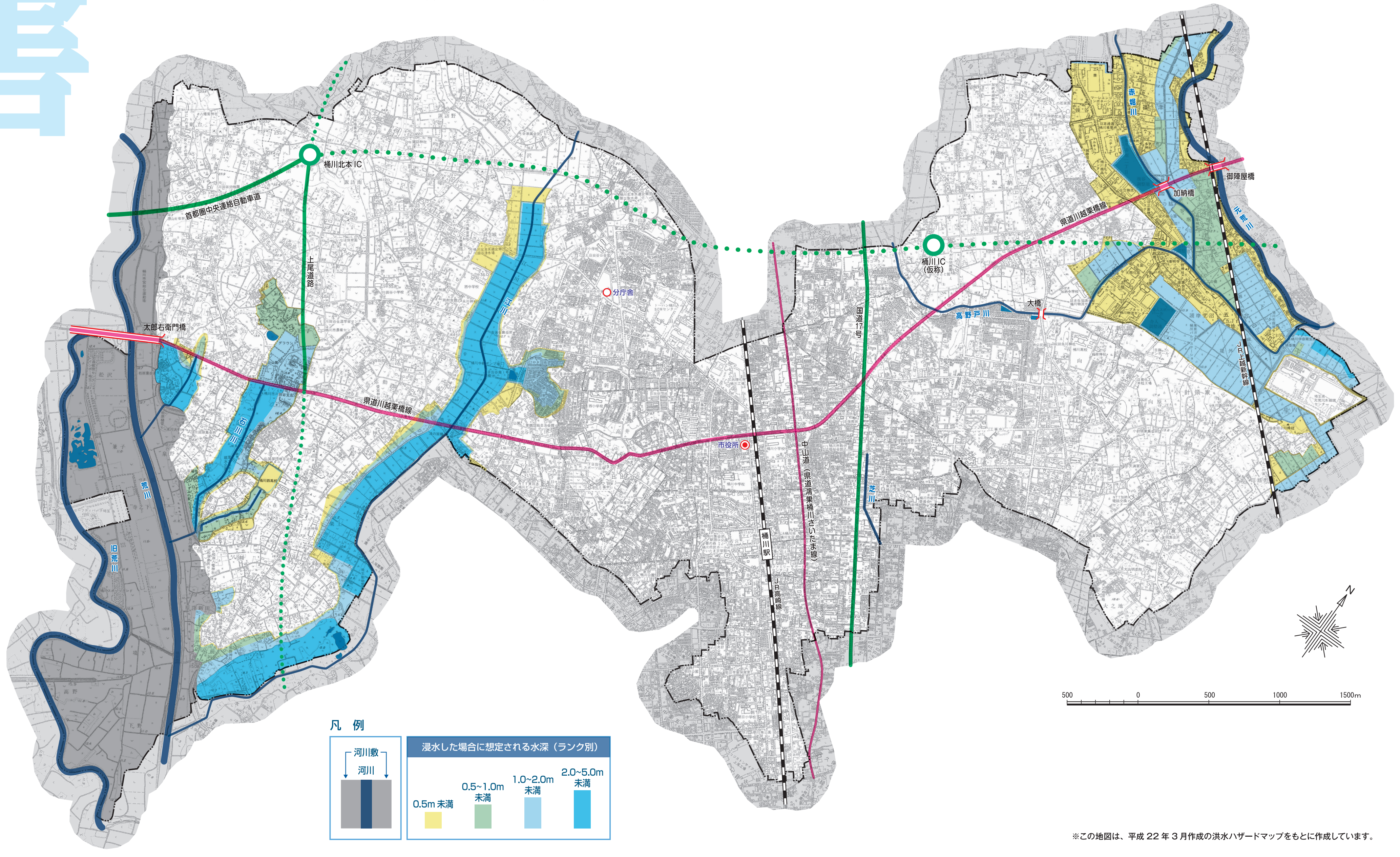
対　象	摂取制限措置の基準
飲料水	10 ベクレル／kg 以上
乳児用食品	50 ベクレル／kg 以上
牛乳	50 ベクレル／kg 以上
一般食品	100 ベクレル／kg 以上

洪水ハザードマップ

昭和 22 年のカスリーン台風時には荒川や利根川の堤防が決壊し、桶川市にも甚大な被害がもたらされました。それ以降、堤防や遊水地の整備など、治水事業が進められていますが、赤堀川、江川などの流域を中心に、たびたび浸水が生じています。荒川水系や利根川水系では、概ね 200 年に1度程度起こりうる大雨を想定して治水事業を進めています。しかし、アメリカ・ニュー・オーリンズ市街の8割を水没させたハリケーン・カトリーナ（平成 17 年）のような豪雨災害では、荒川や利根川の堤防決壊も起こりうると想定しておくことが必要です。

この地図は、荒川が3日間で 548mmの集中豪雨によってはん濫した場合の浸水想定区域を載せた洪水ハザードマップです。堤防決壊の危険が迫ったときは、河川から離れたできるだけ高いところへ避難してください。

なお、地図に示した浸水区域以外のところでも、雨の降り方や土地利用の変化などにより浸水することがありますので、注意してください。



※この地図は、平成 22 年３月作成の洪水ハザードマップをもとに作成しています。

注意報・警報の種類と基準

気象庁が発表する注意報・警報の基準です。

注意報	発表の基準	
大 雨 注意報	1時間雨量	30㎜以上
	土壌雨量指数※	76以上
洪 水 注意報	1時間雨量	30㎜以上
	流水雨量指数※	綾瀬川流域5以上
		元荒川流域10以上
強 風 注意報	10分間の 平均風速	11m/s 以上

警 報	発表の基準	
大 雨 警 報	1時間雨量	45㎜以上
	土壌雨量指数※	96以上
洪 水 警 報	1時間雨量	45㎜以上
	流水雨量指数※	綾瀬川流域10以上
		元荒川流域13以上
暴 風 警 報	10分間の 平均風速	20m/s 以上

「土壌雨量指数」とは…
土壌雨量指数は、降雨による土砂災害発生の危険性を示す指標で、土壌中に貯まっている雨水の量を示す指数。解析雨量、降水短時間予報をもとに、5km 四方の領域ごとに算出する。

「流域雨量指数」とは…
流域雨量指数は、降雨による洪水災害発生の危険性を示す指標で、対象となる地域・時刻に存在する流域の雨水の量を示す指数。解析雨量、降水短時間予報をもとに、5km 四方の領域ごとに算出する。

「土壌雨量指数」「流域雨量指数」の詳細な説明については、気象庁ホームページをご覧ください。
http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/warning.html

避難情報の種類

それぞれの状況による、呼びかけ・取るべき行動をしっかりと把握しましょう。

避難情報の種類	市からの呼びかけの内容（例）	取るべき行動
避難指示 市民に対する避難の命令を行うものです。	○○川の堤防が○○で決壊する危険があります。 直ちに避難場所に避難してください。	●近くの避難所に直ちに避難しましょう。
避難勧告 市民に避難の開始を勧める発令です。	○○川の堤防が決壊するおそれがありますので、避難場所に避難を始めてください。	●お互いに助け合って、近くの避難所に速やかに避難を始めましょう。 ●自動車での避難はできるだけやめましょう。
避難準備情報 避難しなくてはならない状況になる可能性が高まったため、その準備を促す発令です。	○○地域の皆さん、 大雨・洪水警報が発令されました。 ○○川が増水しています。 避難の準備をしてください。	●いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。 ●ラジオやテレビの放送、市役所からの広報に注意しましょう。 ●高齢者や子どもは、早めに避難しましょう。

高
緊急の度合

雨の強さと降り方の目安

降っている雨を観察することで、だいたいの雨量を知ることができます。
危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるよう、雨の降り方と雨量の関係を知っておきましょう。

❶ やや強い雨

1時間に10〜20㎜の雨

ザーザーと降る雨。
地面一面に水溜まりができ、
雨が長引く場合には、
注意が必要です。

❷ 強い雨

1時間に20〜30㎜の雨

どしゃ降りの雨。
傘をさしても濡れてしまう
程の雨。下水があふれ、
崖崩れの心配もあります。

❸ 激しい雨

1時間に30〜50㎜の雨

バケツをひっくり返した
ように降る雨。崖崩れも
起こりやすく、道路規制も
行われます。避難の準備を。

❹ 非常に激しい雨

1時間に50〜80㎜の雨

滝のように降り、ゴーゴー
と降り続く雨。あたりが
水しぶきで白っぽくなり、
水害の発生の可能性は大。

❺ 猛烈な雨

1時間に80㎜以上の雨

息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる雨。
大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。
また、近年は 1 時間に 100 ㎜を超える局所的な大雨が発生することもあり、
都市型災害の恐れもあります。

避難の時の注意点

正確な情報収集と自主的避難

ラジオやテレビ・携帯電話を利用し、
最新の気象情報、災害情報、
避難情報に注意しましょう。
雨の降り方や浸水の状況に注意し、
危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意

危険が迫ったときには、
市役所や消防団から避難の
呼びかけをします。
その場合には、
速やかに避難してください。

避難の前に確認

避難する前に、ガス、電気、
火の元を点検しましょう。
避難場所を確認し、
途中で家族が離散したときの
行動も決めておきましょう。

動きやすい服装で、2人以上での避難

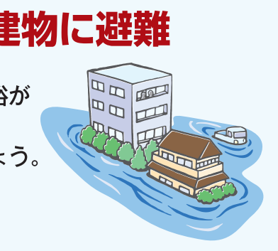
避難するときは、動きやすい服装で、
２人以上での行動を心がけましょう。
できる限り単独での避難は避け、
近所で声をかけ合って
避難しましょう。

水面下の危険にも注意

避難の際は、できる限り高さのある
道路を通るようにしましょう。
浸水場所では、側溝やふたがはずれた
マンホールなどに注意しましょう。

逃げ遅れたら高い建物に避難

万一、逃げ遅れて避難所まで行く余裕が
無い場合は、近くの丈夫な建物の
三階以上に避難して救助を待ちましょう。
建物の二階部分でも場所によっては
危険な場合があります。



車での避難は控え、堤防に車を放置しない

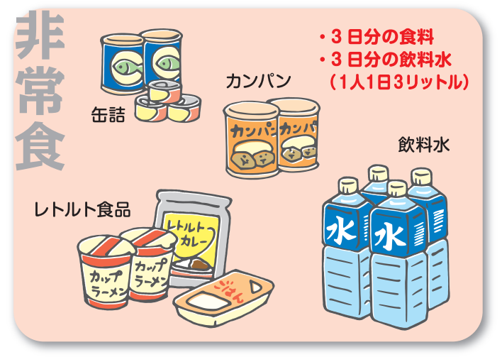
車での避難は緊急車両の通行を妨げます
ので、特別の場合を除きやめましょう。
また、車を堤防や道路に放置すると、
水防活動の妨げになりますので、
やめましょう。

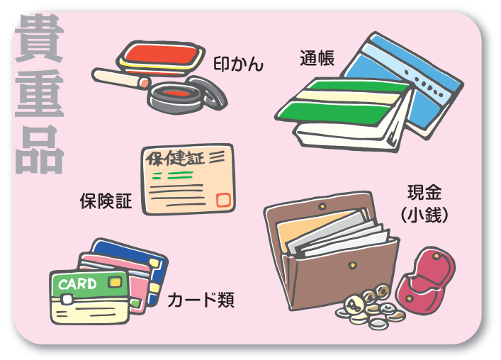
避難場所では共同生活のルールを守る

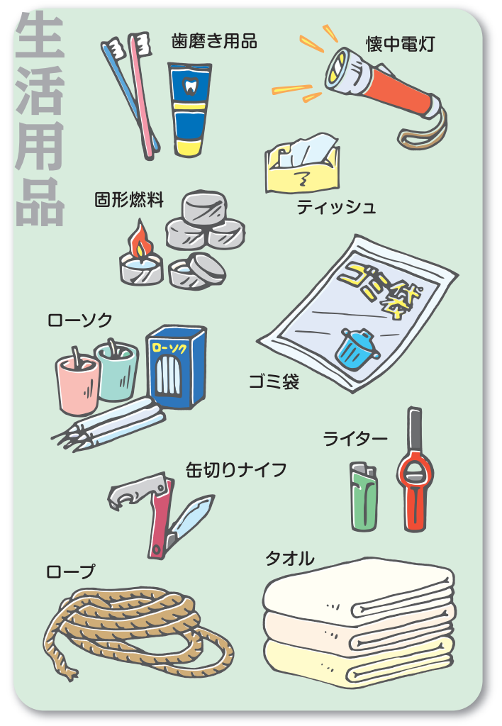
避難場所では、大勢の方と共同生活を
することになります。浸水状況によっては、
避難場所での生活が数日間にわたる場合も
ありますので、ルールを守り、お互い
助け合って生活するよう心がけましょう。

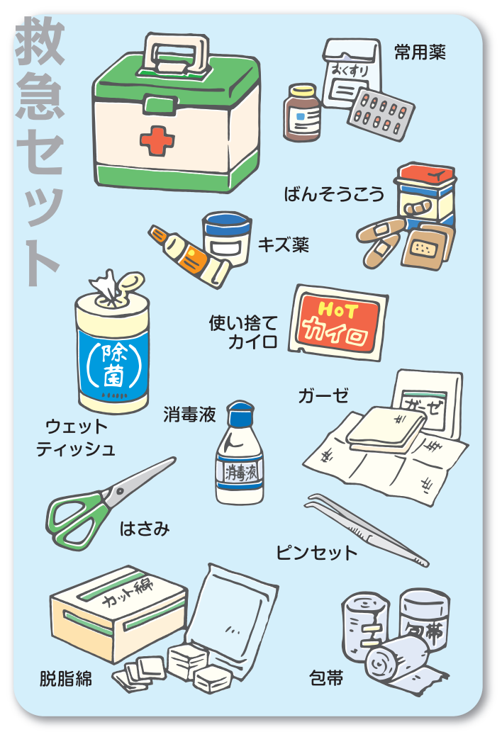
備蓄品（非常用持ち出し品）のチェック表

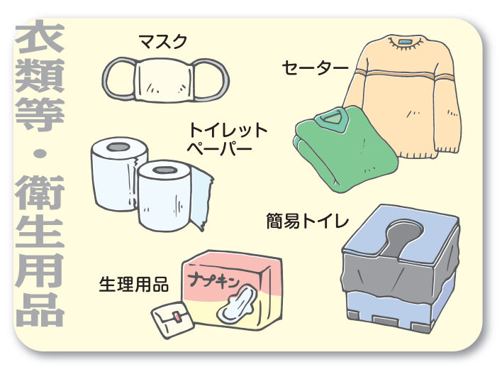
非常食	カンパン	
	缶詰	
	レトルト食品	
	飲料水	
生活用品	懐中電灯	
	ナイフ	
	缶切り	
	固形燃料	
	ライター	
	ローソク	
	ロープ	
	歯磨き用品	
	タオル	
	ティッシュ	
	ゴミ袋	
貴重品	通帳	
	印かん	
	現金（小銭）	
	保険証	
	カード類	
救急セット	キズ薬	
	ウェットティッシュ	
	消毒液	
	常用薬	
	包帯	
	ばんそうこう	
	ガーゼ	
	脱脂綿	
	はさみ	
	ピンセット	
	使い捨てカイロ	
衣類等・衛生用品	セーター	
	トイレットペーパー	
	生理用品	
	マスク	
	簡易トイレ	
その他	レインコート	
	ヘルメット	
	毛布	
	携帯ラジオ	
	予備電池	
	育児用品	

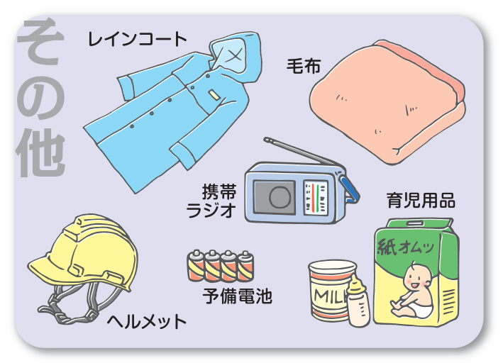

非常食
・３日分の食料
・３日分の飲料水
（1人1日3リットル）
缶詰
カンパン
飲料水
レトルト食品
水




生活用品
歯磨き用品
懐中電灯
固形燃料
ティッシュ
ローソク
ゴミ袋
ライター
缶切りナイフ
ロープ
タオル




衣類等・衛生用品
マスク
セーター
トイレット
ペーパー
簡易トイレ
生理用品


その他
レインコート
毛布
携帯
ラジオ
育児用品
予備電池
ヘルメット

■NTT災害用伝言ダイヤル

利用ガイダンスにしたがってください。

伝言の録音の仕方

171 → 1 → 被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル

伝言の再生の仕方

171 → 2 → 被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤル

■携帯電話 災害用伝言板サービス

携帯電話･PHSの
「トップメニュー」から →
「災害用伝言板」を選択。

NTT ドコモ → http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
au → http://dengon.ezweb.ne.jp/
ソフトバンクモバイル → http://dengon.softbank.ne.jp/
イー・モバイル → http://dengon.emnet.ne.jp/
ウィルコム → http://dengon.willcom-inc.com

■桶川市防災情報メール

桶川市では、気象警報や、震度情報及び防災行政無線の放送内容等をメールでお知らせするサービスを実施しています。

okegawa-city_subscribe@jam2.oshirase-plus.jpに空メール（メールの本文等の入力をする必要はありません）を送信し、自動的に返信される「登録確認メール」の本文中の記載されたアドレスにアクセスし、サイトの指示に従い登録してください。

またQRコードが認証できる場合には、右記のQRコードから、メール送信が可能です。